

4 包括積算編

第1章 配水管布設工事

第1. 総 則

1. 適用範囲

主体工事が呼び径300mm以下の配水管布設工事及び既設配水管撤去工事において、包括積算方式により施工数量を算定した場合に適用する。

2. 包括工種内訳

工 種 区 分	包 括 内 訳 (工種)	摘 要
管 布 設 工 (管工包括) (m当り)	管布設工（管据付工、管継手工、管切断工、挿口加工工、挿口リング取付工、ポリエチレンスリーブ取付工、明示テープ取付工、埋設標識シート設置工を含む）、制水弁設置工（フランジ継手工、制水弁据付工、弁室類築造工を含む）、消火栓設置工（フランジ継手工、消火栓取付工、弁室類築造工を含む）	口径：75～300mm
管 布 設 工 (管工・土工包括) (m当り)	管布設工（管工包括）、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、矢板工、再掘削工、一次本復旧工	口径：75～300mm
管 撤 去 工 (管工・土工包括) (m当り)	管撤去工（管切断・小運搬を含む）、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、矢板工、一次本復旧工	口径：75～300mm
不断水連絡工 (配水管) (箇所当り)	舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、一次本復旧工、矢板工、ポリエチレンスリーブ取付工、不断水連絡工、不断水連絡材料、残留塩素検査	本管口径： 75～300mm 分岐口径： 75～300mm
不断水式仕切弁設置工 (箇所当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、一次本復旧工、矢板工、不断水式仕切弁設置工、不断水式仕切弁材料、弁室類築造工、不断水式仕切弁杭打工	本管口径： 75～300mm
離脱防止金具取付工 (箇所当り)	舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、一次本復旧工、矢板工、ポリエチレンスリーブ取付工、離脱防止金具取付工、離脱防止金具取付材料	口径：75～300mm
洗 浄 排 水 工 (材工共) (箇所当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、管布設工（継手含む）、管撤去工、市道仮復旧工、一次本復旧工、管材損料	口径：75～150mm 200～300mm 型工：5－23型 0－10型

工 種 区 分	包 括 内 訳 (工種)	摘 要
フランジ栓止工 (材工共) (箇所当り)	管継手工、弁室類築造工、管材料	口径：75～300mm
仮栓止工 (材工共) (箇所当り)	管継手工、人力木杭打工、管材損料	口径：75～300mm
仮フランジ栓止工 (材工共) (箇所当り)	管継手工、人力木杭打工、管材損料	口径：75～300mm
仮排水（消火）栓止工 (材工共) (箇所当り)	管継手工、人力木杭打工、消火栓設置工、弁室類築造工、管据付工、管撤去工、管材損料	口径：75～300mm
給水管布設工 (道路部) (m当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、矢板工、給水管布設工、給水管材料（金属類を除く）、ポリエチレンスリーブ取付工、一次本復旧工	接合替工事 口径：13～200mm
給水管布設工 (宅内) (m当り)	舗装切断工、舗装版破碎（障害有り）、人力掘削工、人力埋戻工、舗装残滓等処分工、給水管布設工、給水管材料（金属継手類を除く）、宅内モルタル復旧工、宅内タイル復旧工	接合替工事 口径：13～75mm
給水管撤去工 (m当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、矢板工、管撤去工（管切断、小運搬含む）、ビニル管等処分工、一次本復旧工	接合替工事 口径：13～300mm
分水栓取付工 (箇所当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、矢板工、分水栓取付工、分水栓取付材料、ポリエチレンスリーブ取付工、一次本復旧工	接合替工事 分水栓・サドル付分水栓
不断水連絡工 【接合替】 (箇所当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、矢板工、不断水連絡工、不断水連絡材料、ポリエチレンスリーブ取付工、一次本復旧工	接合替工事 分岐口径 40～50mm
分水栓栓止工 (箇所当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、矢板工、分水栓栓止工、ポリエチレンスリーブ取付工、一次本復旧工	接合替工事 分水栓・サドル付分水栓
割T字管撤去工 (箇所当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、矢板工、割T字管撤去工、ポリエチレンスリーブ取付工、一次本復旧工	接合替工事 口径：75～400mm

工 種 区 分	包 括 内 訳 (工種)	摘 要
フランジ栓止工 【接合替】 (箇所当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、矢板工、フランジ栓止工、ポリエチレンスリーブ取付工、一次本復旧工	接合替工事 口径：50mm
パイプエンド設置工 (材工共) 【接合替】 (箇所当り)	ポリエチレン管継手工、ポリエチレン管用金属継手パイプエンド材料	接合替工事 口径：25～50mm
仮管分岐工【～φ50】 仮管分岐設置撤去工【φ75～】 (箇所当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、市道仮復旧工、矢板工、不断水連絡工、仮管分岐材料、弁室類築造工、仮管撤去工	仮管工事 分岐口径： 40～150mm
仮管布設撤去工 (m当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、市道仮復旧工、給水管布設工、給水管撤去工、一次本復旧工、ビニル管処分工	仮管工事 口径：25～150mm
仮接合替工 (箇所当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、市道仮復旧工、一次本復旧工、給水管布設工、給水管撤去工、ビニル管処分工、残留塩素検査	仮管工事
仮管消火栓設置撤去工 (箇所当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、市道仮復旧工、一次本復旧工、弁室類築造工、管布設工(継手含む)、消火栓設置撤去工、管撤去工、ビニル管処分工、仮管消火栓材料	仮管工事 口径：75～150mm
仮管排水栓設置撤去工 (箇所当り)	舗装切断工、舗装版直接掘削積込工、舗装残滓等処分工、管路掘削工、残土処分工、管路埋戻工、市道仮復旧工、一次本復旧工、弁室類築造工、管布設工(継手含む)、消火栓設置撤去工、管撤去工、ビニル管処分工、仮管排水栓材料	仮管工事 口径：75～150mm
試験掘工 (箇所当り)	舗装切断工、舗装版破碎(障害有り)、舗装残滓等処分工、人力掘削工、残土処分工、管路埋戻工、矢板工、一次本復旧工	口径：75～300mm

(注) 一次本復旧工に未舗装 (G・U 5 0) は含まない。

3. 包括工種の適用

(1) 共通事項

- ア. 包括工種に含まれる各々の工種については、包括積算編に特段の記載がない限り、「1 積算資料編、2 基礎積算編」に記載の工種の適用を原則とする。
- イ. 道路部における既設舗装構造は、幹線道路車道はA 1 0－5 0、一般道路車道はA 0 8－2 0、歩道はA F 0 3－1 0、未舗装道路の4区分を標準とする。ただし、仮管関連工種については、車道はA 0 8－2 0、歩道はA F 0 3－1 0の2区分とする。また、それぞれの仮復旧状態についても、同一の区分を適用する。
- なお、道路区分の分類は下表を参考として決定すること。

車道		歩道	
幹線道路	一般道路	歩道	未舗装
A 2 0－7 0	A 0 8－3 5	A F 0 3－1 0	G
A 1 5－6 0	A 1 5－2 0	N F 0 9－1 0	U 5 0
A 1 5－4 5	A 0 5－3 0	L F 0 9－1 0	
A 1 0－5 0	A 0 8－2 0	H F 0 9－1 0	
A 0 5－4 5	A 0 5－1 0	R F 0 9－1 0	
C Y 2 5－1 0	N 1 1－2 5	六角平板	
	N 1 1－1 5	C K 1 0－1 5	
	C Y 2 5	C K 1 5－1 5	
		N K 1 1－2 5	
		N K 1 1－1 5	
		A K 0 5－1 5	
		A K 1 0－1 5	

- ウ. 掘削深が1.50mを超える場合は矢板工を計上するものとする。なお、矢板の転用については考慮しないものとする。
- エ. 残土処分工・舗装残滓等処分工における運搬距離は、工事場所を管轄するセンター内の行政区における各区役所から処分地までの平均距離とする。
- オ. 残土処分工については、指定地処分もしくは自由地処分のいずれかを適用する。
- カ. 昼夜区分は行うものとする。
- キ. 給水工事・仮管工事に関連する重機の選定にあたっては、特に指定のない限り、バックホウ0.08m³級及びダンプトラック2 t車を使用するものとする。
- ク. 試験掘工事に関連する重機の選定にあたっては、特に指定のない限り、バックホウ0.13m³級及び、ダンプトラック2 t車を使用するものとする。
- ケ. 包括工種における布設延長及び撤去延長の算定においては、平面延長を使用するものとする。
- コ. 包括工種における道路区分（車道）の上層路盤使用材料については、設計書に記載がない場合「再生粒度調整碎石（RM－2 5）」を標準とする。

サ. ミリ管×インチ管使用時の注意

(ア)施工費はミリ管口径にて計上し、材料費はミリ管×インチ管に読替え、必要数量を計上する。

(イ)仮管部で150mm×5インチ管を使用する場合、材料費は150mm×6インチ管に読替える。

シ. 包括工種におけるポリエチレンスリーブは、「エポキシ管用ポリエチレンスリーブ」とする。

(2) 管布設工（管工包括）（管工・土工包括）

ア. 管布設工の各口径の継手形式は、N S形継手（口径300mmのみ）及びG X形継手の2種類を標準とし、主たる継手形式の路線の中で、一部に異なる継手方式がある場合においても、別途積上げは行わない。また、各継手形式内にはK S継手を含むものとする。

イ. 管据付工は、ポリエチレンスリーブ取付有り、埋設標識シート設置有りを標準とする。

ウ. 管継手工は、N S形継手（口径300mmのみ）及びG X形継手を標準とし、直管部、異形管部、継輪部をそれぞれ計上する。

エ. 挿口加工工・管切断工は、N S形継手（口径300mmのみ）又はG X形継手を標準とし、管切断・溝切り同時とする。

オ. 管切断工（管切断のみ）は、铸铁管（新管）・K形継手を標準とし、管端面防食工を含むものとする。

カ. 制水弁設置工は、フランジ継手工、制水弁据付工及び弁室類築造工を含むものとし、制水弁据付工は铸铁製制水弁据付工、弁室類築造工はレジンコンクリートブロック使用を標準とする。

キ. 消火栓設置工は、フランジ継手工、消火栓取付工及び弁室類築造工を含むものとし、弁室類築造工はレジンコンクリートブロック使用を標準とする。なお、排水栓設置については消火栓設置工に含むものとする。

ク. 空気弁の取付は、別途積上げるものとする。

ケ. 重機選定については、掘削幅の変化毎に選定するものとし、路線単位の固定は行わない。

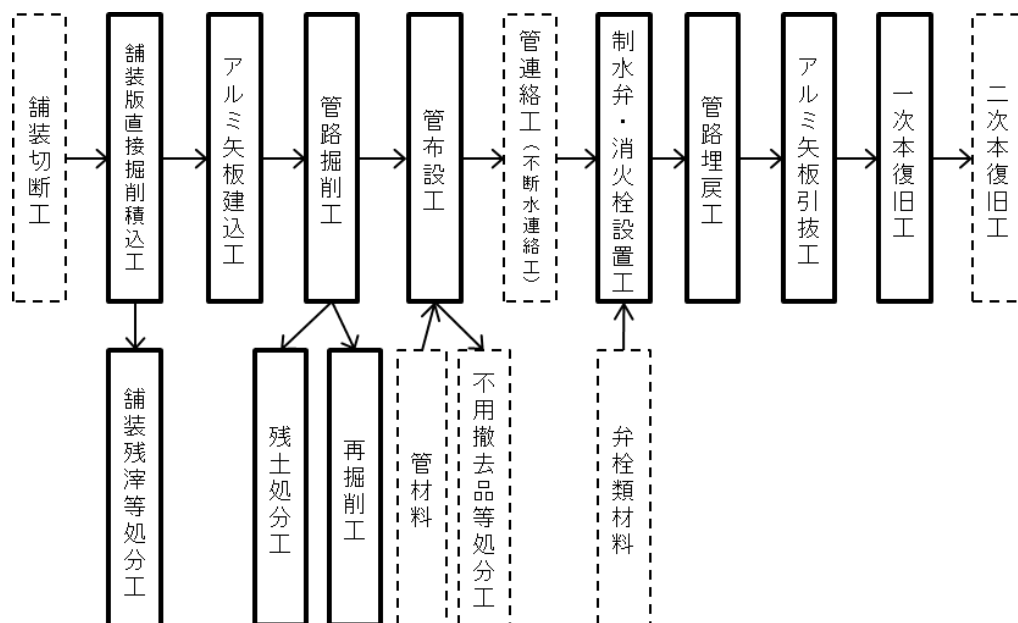
コ. 矢板工は掘削深に応じ、適切な種別を選択すること。なお、掘削深は土被に管外径を加算したものとする。

サ. G X形における管継手工については、P-Link、G-Linkによる接合は行わないことを標準とする。（P-Link、G-Linkを局所的に用いる場合においても、別途積上げは行わない）

シ. 埋戻工及び再掘削工は、改良土使用を標準とする。

ス. 掘削幅の算定にあたっては、直管部を標準とする。

セ. 施工フロー（管工・土工包括）は、下記を標準とする。



(注)・本包括単価は、実線部分の施工内容に対応している。

・その施工に必要な全ての機械・労務について含んでいる。

ソ. 標準数量表（管工包括）

(10m当り)

工種名称	単位	φ 75	φ 100	φ 150	φ 200	φ 300	
		G X形	G X形	G X形	G X形	N S形	G X形
管 布 設 工							
管 据 付 工	m	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
挿口加工工・管切断工	口	1.15	1.33	1.40	1.40	1.55	1.55
管 継 手 工 （ 直 部 ）	箇所	2.26	2.38	1.89	1.95	1.78	1.78
管継手工（N S形異形部）	箇所	-	-	-	-	2.84	-
管継手工（G X形異形部）	箇所	2.56	2.89	3.07	3.02	-	3.21
管 継 手 工 （ 継 輪 部 ）	箇所	-	-	-	-	0.16	-
管切断工（管切断のみ）	口	0.25	0.21	0.39	0.14	0.12	0.12
管 継 手 工 （ K S 継 手 ）	箇所	0.50	0.51	1.11	0.40	0.61	0.61
制 水 弁 設 置 工							
フ ラ ン ジ 継 手 工	箇所	0.18	0.12	0.19	0.08	0.42	0.21
制 水 弁 据 付 工	箇所	0.25	0.21	0.25	0.16	0.20	0.20
弁 室 類 築 造 工	箇所	0.24	0.19	0.22	0.13	0.17	0.17
消 火 栓 設 置 工							
消 火 栓 取 付 工	箇所	0.05	0.06	0.09	0.11	0.08	0.08
フ ラ ン ジ 継 手 工	箇所	0.07	0.08	0.12	0.16	0.15	0.15
弁 室 類 築 造 工	箇所	0.05	0.06	0.09	0.10	0.09	0.09

タ．標準数量表（管工・土工包括）

（10m当り）

工種名称	単位	数量	
管 布 設 工（管 工 包 括）	m	10.00	
舗 装 版 直 接 掘 削 積 込 工	m ²	掘削幅×10.00	A
管 路 掘 削 工	m ³	A×（土被+管外径 ^{※2} －舗装版厚）	B
管 路 埋 戻 工	m ³	A×（土被+管外径 ^{※2} －一次復旧厚）－管体体積	
舗装残滓等処分工（A s）	m ³	A×既設舗装版厚	
舗装残滓等処分工（路盤廃材）	m ³	A×既設路盤厚	C
残 土 処 分 工	m ³	B－C	
一 次 本 復 旧 工	m ²	A	
矢板工（設置・撤去） ^{※1}	m	20.00	
再掘削工	箇所	チ．参照	

※1 矢板工は、掘削深が1.50mを超える場合に計上する。

※2 管外径は、小数第3位までとし第4位を四捨五入する。

（注）各工種の計算結果は、小数第2位までとし第3位四捨五入とする。

チ．標準数量表（再掘削工）

（10m当り）

工種名称	単位	φ 75	φ 100	φ 150	φ 200	φ 300	
		G X形	G X形	G X形	G X形	N S形	G X形
再 掘 削 工							
矢板なし	箇所	0.35	0.35	0.37	0.39	0.46	0.45
矢板あり	箇所	0.43	0.43	0.44	0.47	0.52	0.51

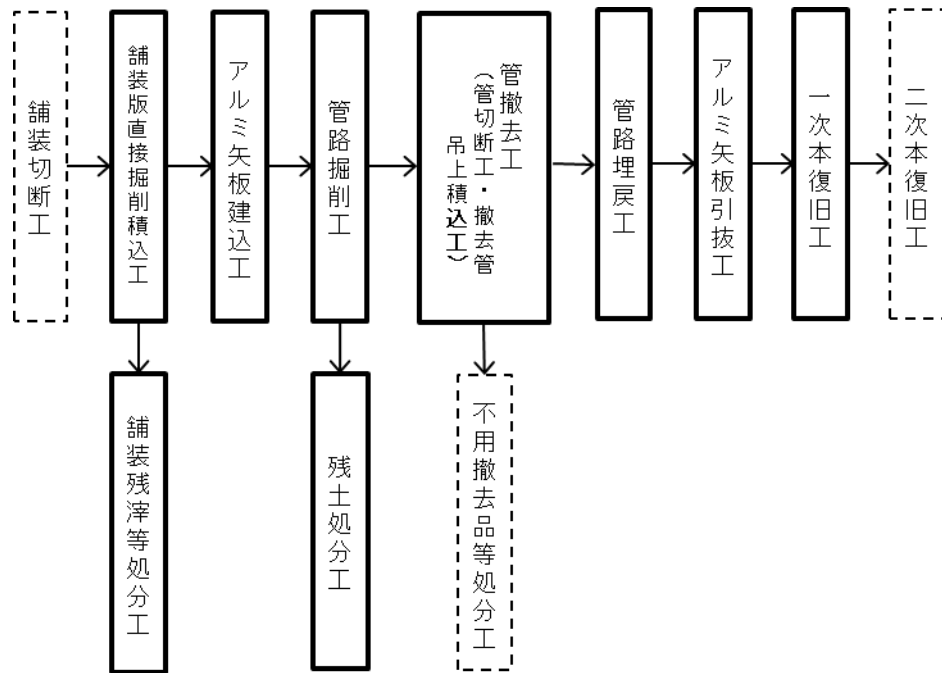
（3）管撤去工（管工・土工包括）

ア．重機選定については、掘削幅の変化毎に選定するものとし、路線単位の固定は行わない。

イ．矢板工は掘削深に応じ、適切な種別を選択すること。なお、掘削深は土被に管外径の1/2を加算したものとする。

ウ．埋戻工は、改良土使用を標準とする。

エ．施工フローは、下記を標準とする。



(注) ・本包括単価は、実線部分の施工内容に対応している。
 ・その施工に必要な全ての機械・労務について含んでいる。

カ．標準数量表

(10m当り)

工種名称	単位	数量	
管撤去工 (管切断・小運搬含む)	m	10.00	
舗装版直接掘削積込工	m ²	掘削幅×10.00	A
管路掘削工	m ³	$A \times (\text{土被} + \text{管外径}/2^{\ast 2} - \text{舗装版厚}) - \text{管体体積}/2$	B
管路埋戻工	m ³	$A \times (\text{土被} + \text{管外径}/2^{\ast 2} - \text{一次復旧厚}) + \text{管体体積}/2$	
舗装残滓等処分工 (As)	m ³	A×既設舗装版厚	
舗装残滓等処分工 (路盤廃材)	m ³	C×既設路盤厚	C
残土処分工	m ³	B－C	
一次本復旧工	m ²	A	
矢板工 (設置・撤去) ^{※1}	m	20.00	

※1 矢板工は、掘削深が1.50mを超える場合に計上する。

※2 管外径/2は、小数第3位までとし第4位四捨五入する。

(注) 各工種の計算結果は、小数第2位までとし第3位四捨五入する。

(参考)

口径 (mm)	管外径 (mm)	10m当り管体 体積(m ³)	1/2管体体積 (m ³)	掘削幅 ^{※1} (m)
75	93.0	0.07	0.04	0.60(0.90)
100	118.0	0.11	0.06	0.65(0.90)
125	143.0	0.16	0.08	0.65(0.90)
150	169.0	0.22	0.11	0.70(0.90)
200	220.0	0.38	0.19	0.75(0.90)
300	322.8	0.82	0.41	0.85(0.90)
※1 掘削幅の()は矢板ありの場合に適用する。				

(4) 不断水連絡工(配水管)

ア. 不断水連絡工(配水管)は、既設配水管より不断水工法において分岐を行う工事に適用する。

イ. 重機選定については、下表を標準とする。

分岐口径	φ75	φ100	φ150	φ200	φ300
積算重機	0.13m ³ －2t	0.13m ³ －2t	0.13m ³ －2t	0.28m ³ －4t	0.45m ³ －10t

(注) 表中の積算重機は「バックホウ(クローラ型)ーダンプトラック」を示す。

ウ. 不断水分岐材料(割T字管、防食コア)については見積りによるものとし、管材費として取扱う。ただし、割T字管のφ300×300分岐及び耐震形割T字管の全口径については、材工管理費共の見積りによるものとし、共通仮設費及び現場管理費の対象外とする。

エ. 埋戻工は、改良土使用を標準とする。

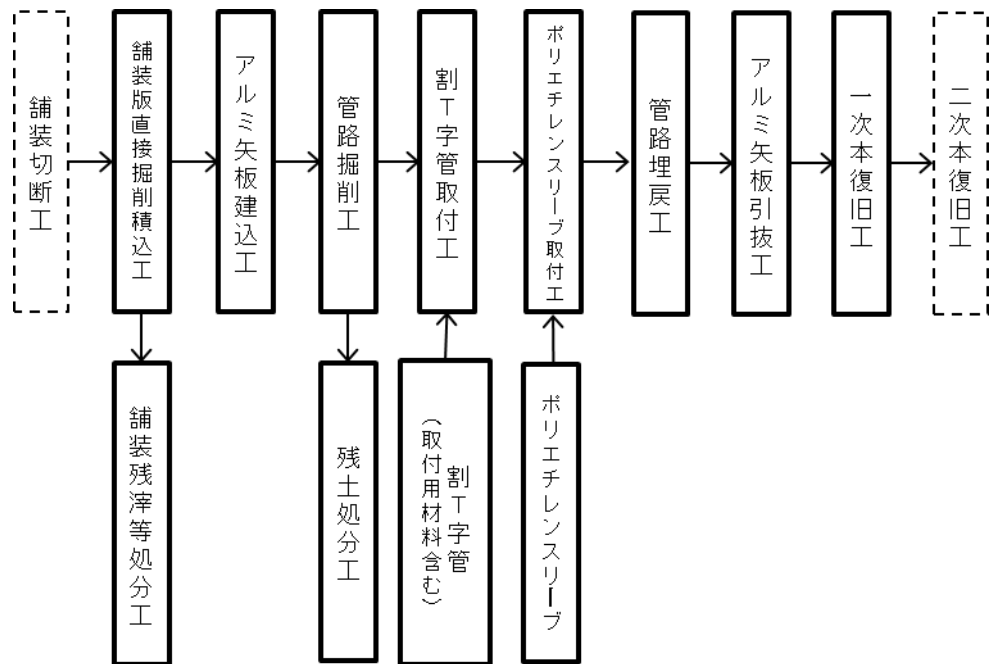
オ. 矢板工の計上が必要となる場合は、アルミ矢板を標準とする。掘削幅及び矢板長は標準数量表によるものとする。

カ. 防食コアは下表のとおり計上する。

分岐口径	φ75	φ100	φ150	φ200	φ300
防食コア	○	○	○	×	×

(注) ○:計上あり、×:計上なし

キ．施工フローは、下記を標準とする。



(注)・本包括単価は、実線部分の施工内容に対応している。

・その施工に必要な全ての機械・労務について含んでいる。

ク．標準数量表（割Ｔ字管）

φ75×75（矢板なし）

（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.99	0.99	0.99	－
管路掘削工		m3	1.38	1.19	1.24	1.27
管路埋戻工	改良土	m3	0.88	0.99	1.19	1.17
残土処分工		m3	0.87	0.99	1.14	1.27
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.10	0.08	0.03	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.50	0.20	0.10	－
一次本復旧工		m2	0.99	0.99	0.99	－
不断水連絡工（材工共）		箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ75×75（矢板あり）

（1箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	1.68	1.68	1.68	－
管路掘削工		m3	2.84	2.87	2.95	3.00
管路埋戻工	改良土	m3	1.99	2.53	2.87	2.84
残土処分工		m3	1.99	2.53	2.78	3.00
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.17	0.13	0.05	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.84	0.34	0.17	－
一次本復旧工		m2	1.68	1.68	1.68	－
不断水連絡工（材工共）		箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下 B≤1.3	m	4.60	4.60	4.60	4.60
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ100×75, φ100×100, φ150×75, φ150×100, φ150×150（矢板なし）

（1箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	1.15	1.15	1.15	－
管路掘削工		m3	1.58	1.45	1.51	1.54
管路埋戻工	改良土	m3	0.99	1.22	1.45	1.43
残土処分工		m3	0.99	1.22	1.39	1.54
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.12	0.09	0.03	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.58	0.23	0.12	－
一次本復旧工		m2	1.15	1.15	1.15	－
不断水連絡工（材工共）		箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ100×75, φ100×100, φ150×75, φ150×100, φ150×150（矢板あり）

（1箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	1.89	1.89	1.89	－
管路掘削工		m3	3.31	3.35	3.45	3.49
管路埋戻工	改良土	m3	2.35	2.96	3.35	3.31
残土処分工		m3	2.35	2.96	3.24	3.49
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.19	0.15	0.06	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.95	0.38	0.19	－
一次本復旧工		m2	1.89	1.89	1.89	－
不断水連絡工（材工共）		箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下 B≤1.3	m	4.90	4.90	4.90	4.90
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 200×75, φ 200×100, φ 200×150 (矢板なし)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	1.44	1.44	1.44	－
管路掘削工		m3	1.96	1.88	1.95	1.99
管路埋戻工	改良土	m3	1.25	1.58	1.88	1.85
残土処分工		m3	1.25	1.58	1.81	1.99
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.14	0.12	0.04	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.72	0.29	0.14	－
一次本復旧工		m2	1.44	1.44	1.44	－
不断水連絡工 (材工共)		箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 200×75, φ 200×100, φ 200×150 (矢板あり)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	2.25	2.25	2.25	－
管路掘削工		m3	4.04	4.08	4.19	4.26
管路埋戻工	改良土	m3	2.90	3.63	4.08	4.04
残土処分工		m3	2.90	3.63	3.96	4.26
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.23	0.18	0.07	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.13	0.45	0.23	－
一次本復旧工		m2	2.25	2.25	2.25	－
不断水連絡工 (材工共)		箇所	1	1	1	1
矢板工 (設置・撤去)	2.0m 以下 B≤1.8	m	5.40	5.40	5.40	5.40
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 200×200 (矢板なし)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	1.44	1.44	1.44	－
管路掘削工		m3	1.96	1.88	1.95	1.99
管路埋戻工	改良土	m3	1.25	1.58	1.88	1.85
残土処分工		m3	1.25	1.58	1.81	1.99
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.14	0.12	0.04	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.72	0.29	0.14	－
一次本復旧工		m2	1.44	1.44	1.44	－
不断水連絡工 (材工共)		箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 200×200 (矢板あり)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	2.25	2.25	2.25	－
管路掘削工		m3	4.04	4.08	4.19	4.26
管路埋戻工	改良土	m3	2.90	3.63	4.08	4.04
残土処分工		m3	2.90	3.63	3.96	4.26
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.23	0.18	0.07	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.13	0.45	0.23	－
一次本復旧工		m2	2.25	2.25	2.25	－
不断水連絡工 (材工共)		箇所	1	1	1	1
矢板工 (設置・撤去)	2.0m 以下 B≤1.8	m	5.40	5.40	5.40	5.40
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 300×75, φ 300×100, φ 300×150 (矢板なし)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	1.89	1.89	1.89	－
管路掘削工		m3	2.53	2.57	2.67	2.72
管路埋戻工	改良土	m3	1.58	2.19	2.57	2.53
残土処分工		m3	1.58	2.19	2.47	2.72
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.19	0.15	0.06	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.95	0.38	0.19	－
一次本復旧工		m2	1.89	1.89	1.89	－
不断水連絡工 (材工共)		箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 300×75, φ 300×100, φ 300×150 (矢板あり)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	2.81	2.81	2.81	－
管路掘削工		m3	5.27	5.33	5.47	5.54
管路埋戻工	改良土	m3	3.85	4.76	5.33	5.26
残土処分工		m3	3.85	4.76	5.18	5.54
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.28	0.22	0.08	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.41	0.56	0.28	－
一次本復旧工		m2	2.81	2.81	2.81	－
不断水連絡工 (材工共)		箇所	1	1	1	1
矢板工 (設置・撤去)	2.5m 以下 B≤1.8	m	6.10	6.10	6.10	6.10
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 300×200 (矢板なし)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	1.89	1.89	1.89	－
管路掘削工		m3	2.53	2.57	2.67	2.72
管路埋戻工	改良土	m3	1.58	2.19	2.57	2.53
残土処分工		m3	1.58	2.19	2.47	2.72
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.19	0.15	0.06	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.95	0.38	0.19	－
一次本復旧工		m2	1.89	1.89	1.89	－
不断水連絡工 (材工共)		箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 300×200 (矢板あり)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	2.81	2.81	2.81	－
管路掘削工		m3	5.27	5.33	5.47	5.54
管路埋戻工	改良土	m3	3.85	4.76	5.33	5.26
残土処分工		m3	3.85	4.76	5.18	5.54
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.28	0.22	0.08	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.41	0.56	0.28	－
一次本復旧工		m2	2.81	2.81	2.81	－
不断水連絡工 (材工共)		箇所	1	1	1	1
矢板工 (設置・撤去)	2.5m 以下 B≤1.8	m	6.10	6.10	6.10	6.10
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 300×300 (矢板なし)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	2.10	2.10	2.10	－
管路掘削工		m3	2.82	2.86	2.96	3.03
管路埋戻工	改良土	m3	1.77	2.44	2.86	2.82
残土処分工		m3	1.77	2.44	2.76	3.03
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.21	0.17	0.06	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.05	0.42	0.21	－
一次本復旧工		m2	2.10	2.10	2.10	－
不断水連絡工 (材工共)		箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

300×300（矢板あり）

（1箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m ²	3.06	3.06	3.06	－
管路掘削工		m ³	5.73	5.79	5.95	6.04
管路埋戻工	改良土	m ³	4.20	5.19	5.79	5.73
残土処分工		m ³	4.20	5.19	5.64	6.04
舗装残滓等処分工	アスファルト	m ³	0.31	0.24	0.09	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	1.53	0.61	0.31	－
一次本復旧工		m ²	3.06	3.06	3.06	－
不断水連絡工（材工共）		箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.5m以下 B≤1.8	m	6.40	6.40	6.40	6.40
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

ケ．標準数量表（耐震形割T字管）

φ75×75，φ100×75，φ100×100（矢板なし）

（1箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m ²	1.43	1.43	1.43	－
管路掘削工		m ³	1.99	1.76	1.83	1.87
管路埋戻工	改良土	m ³	1.28	1.47	1.76	1.73
残土処分工		m ³	1.27	1.47	1.69	1.87
舗装残滓等処分工	アスファルト	m ³	0.14	0.11	0.04	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	0.72	0.29	0.14	－
一次本復旧工		m ²	1.43	1.43	1.43	－
不断水連絡工（材工共）	耐震形割T字管	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ75×75，φ100×75，φ100×100（矢板あり）

（1箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工			2.24	2.24	2.24	－
管路掘削工		m ³	3.84	3.88	4.00	4.06
管路埋戻工	改良土	m ³	2.72	3.43	3.88	3.84
残土処分工		m ³	2.72	3.43	3.77	4.06
舗装残滓等処分工	アスファルト	m ³	0.22	0.18	0.07	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	1.12	0.45	0.22	－
一次本復旧工		m ²	2.24	2.24	2.24	－
不断水連絡工（材工共）	耐震形割T字管	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下 B≤1.8	m	5.40	5.40	5.40	5.40
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 150×75, φ 150×100, φ 150×150, φ 200×75, φ 200×100, φ 200×150 (矢板なし)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	1.62	1.62	1.62	－
管路掘削工		m3	2.24	2.14	2.22	2.27
管路埋戻工	改良土	m3	1.43	1.82	2.14	2.11
残土処分工		m3	1.43	1.82	2.06	2.27
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.16	0.13	0.05	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.81	0.32	0.16	－
一次本復旧工		m2	1.62	1.62	1.62	－
不断水連絡工 (材工共)	耐震形割T字管	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 150×75, φ 150×100, φ 150×150, φ 200×75, φ 200×100, φ 200×150 (矢板あり)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	2.48	2.48	2.48	－
管路掘削工		m3	4.48	4.53	4.66	4.72
管路埋戻工	改良土	m3	3.23	4.02	4.53	4.47
残土処分工		m3	3.23	4.02	4.40	4.72
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.25	0.20	0.07	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.24	0.50	0.25	－
一次本復旧工		m2	2.48	2.48	2.48	－
不断水連絡工 (材工共)	耐震形割T字管	箇所	1	1	1	1
矢板工 (設置・撤去)	2.0m 以下 B≤1.8	m	5.70	5.70	5.70	5.70
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 200×200 (矢板なし)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	1.32	1.32	1.32	－
管路掘削工		m3	1.80	1.59	1.65	1.69
管路埋戻工	改良土	m3	1.14	1.32	1.59	1.56
残土処分工		m3	1.14	1.32	1.52	1.69
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.13	0.11	0.04	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.66	0.26	0.13	－
一次本復旧工		m2	1.32	1.32	1.32	－
不断水連絡工 (材工共)	耐震形割T字管	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 200×200 (矢板あり)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	2.10	2.10	2.10	－
管路掘削工		m3	3.55	3.59	3.70	3.76
管路埋戻工	改良土	m3	2.50	3.17	3.59	3.55
残土処分工		m3	2.50	3.17	3.49	3.76
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.21	0.17	0.06	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.05	0.42	0.21	－
一次本復旧工		m2	2.10	2.10	2.10	－
不断水連絡工 (材工共)	耐震形割T字管	箇所	1	1	1	1
矢板工 (設置・撤去)	2.0m 以下 B≤1.8	m	5.20	5.20	5.20	5.20
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 300×75, φ 300×100, φ 300×150 (矢板なし)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	2.16	2.16	2.16	－
管路掘削工		m3	2.91	2.96	3.06	3.13
管路埋戻工	改良土	m3	1.83	2.53	2.96	2.91
残土処分工		m3	1.83	2.53	2.85	3.13
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.22	0.17	0.06	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.08	0.43	0.22	－
一次本復旧工		m2	2.16	2.16	2.16	－
不断水連絡工 (材工共)	耐震形割T字管	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 300×75, φ 300×100, φ 300×150 (矢板あり)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	3.14	3.14	3.14	－
管路掘削工		m3	5.91	5.97	6.13	6.21
管路埋戻工	改良土	m3	4.33	5.33	5.97	5.90
残土処分工		m3	4.33	5.33	5.81	6.21
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.31	0.25	0.09	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.57	0.63	0.31	－
一次本復旧工		m2	3.14	3.14	3.14	－
不断水連絡工 (材工共)	耐震形割T字管	箇所	1	1	1	1
矢板工 (設置・撤去)	2.5m 以下 B≤1.8	m	6.50	6.50	6.50	6.50
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 300×200 (矢板なし)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	1.76	1.76	1.76	－
管路掘削工		m3	2.35	2.39	2.48	2.52
管路埋戻工	改良土	m3	1.46	2.03	2.39	2.35
残土処分工		m3	1.46	2.03	2.29	2.52
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.18	0.14	0.05	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.88	0.35	0.18	－
一次本復旧工		m2	1.76	1.76	1.76	－
不断水連絡工 (材工共)	耐震形割T字管	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 300×200 (矢板あり)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	2.64	2.64	2.64	－
管路掘削工		m3	4.95	5.00	5.13	5.21
管路埋戻工	改良土	m3	3.63	4.47	5.00	4.95
残土処分工		m3	3.63	4.47	4.87	5.21
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.26	0.21	0.08	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.32	0.53	0.26	－
一次本復旧工		m2	2.64	2.64	2.64	－
不断水連絡工 (材工共)	耐震形割T字管	箇所	1	1	1	1
矢板工 (設置・撤去)	2.5m 以下 B≤1.8	m	5.90	5.90	5.90	5.90
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 300×300 (矢板なし)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	1.76	1.76	1.76	－
管路掘削工		m3	2.35	2.39	2.48	2.52
管路埋戻工	改良土	m3	1.46	2.03	2.39	2.35
残土処分工		m3	1.46	2.03	2.29	2.52
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.18	0.14	0.05	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.88	0.35	0.18	－
一次本復旧工		m2	1.76	1.76	1.76	－
不断水連絡工 (材工共)	耐震形割T字管	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

φ 300×300（矢板あり）

（1 箇所当たり）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	2.64	2.64	2.64	－
管路掘削工		m3	4.68	4.73	4.87	4.95
管路埋戻工	改良土	m3	3.37	4.21	4.73	4.68
残土処分工		m3	3.37	4.21	4.61	4.95
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.26	0.21	0.08	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.32	0.53	0.26	－
一次本復旧工		m2	2.64	2.64	2.64	－
不断水連絡工（材工共）	耐震形割T字管	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m 以下 B≤1.8	m	5.90	5.90	5.90	5.90
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.00	1.00	1.00	1.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.00	1.00	1.00	1.00
残留塩素検査	DPD 試薬	箇所	1	1	1	1

（５）不断水式仕切弁設置工

ア．不断水式仕切弁設置工は、既設配水管において不断水工法により仕切弁設置を行う工事に適用する。

イ．重機選定については、下表を標準とする。

（矢板なし）

配水管口径	φ 75	φ 100	φ 150	φ 200	φ 300
積算重機	0.13m3 －2 t	0.13m3 －2 t	0.13m3 －2 t	0.28m3 －4 t	0.45m3 －10 t

（矢板あり）

配水管口径	φ 75	φ 100	φ 150	φ 200	φ 300
積算重機	0.45m3 －10 t	0.45m3 －10 t	0.45m3 －10 t	0.45m3 －10 t	0.45m3 －10 t

（注）表中の積算重機は「バックホウ（クローラ型）－ダンプトラック」を示す。

ウ．不断水式仕切弁設置工については「管路資材等価格調査報告書」によるものとし、共通仮設費及び現場管理費の対象外とする。

エ．弁室類築造工は、レジンコンクリートブロックを標準とする。

オ．埋戻工は、改良土使用を標準とする。

カ．矢板工の計上が必要となる場合は、アルミ矢板を標準とする。掘削幅及び矢板長は標準数量表によるものとする。

キ、不断水式仕切弁杭打工における工種構成については、下表を標準とする。

ア)標準数量表（不断水式仕切弁杭打工）

(1箇所当り)

工 種	規 格	単 位	数 量	摘 要
人力木杭打工		本	2	イ) 参照
人力横木組立		本	2	ウ) 参照
横 木 材 料		本	2	エ) 参照
人力鉄線緊結		箇 所	4	オ) 参照
特殊割押輪取付		箇 所	1	
特 殊 割 押 輪		個	1	

イ)人力木杭打工

木杭末口、根入れ深さ、木杭長さについては次表を標準とする。

(1本当り)

配水管口径 (mm)	木杭末口 (c m)	根入れ深さ (m)	木杭長さ (m)
75	6	0.6	1.2
100	6	0.6	1.2
150	9	0.7	1.2
200	12	0.9	1.5
300	15	1.0	1.5

ウ)人力横木組立

人力横木組立歩掛表

(10本当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	0.03	
普 通 作 業 員		人	0.14	
諸 雑 費		式	1	労務費の2%

エ)横木材料

横木末口、横木長さについては次表を標準とする。

(1本当り)

配水管口径 (mm)	横木末口 (c m)	横木長さ (m)
75	6	0.3
100	6	0.3
150	9	0.3
200	9	0.4
300	15	0.5

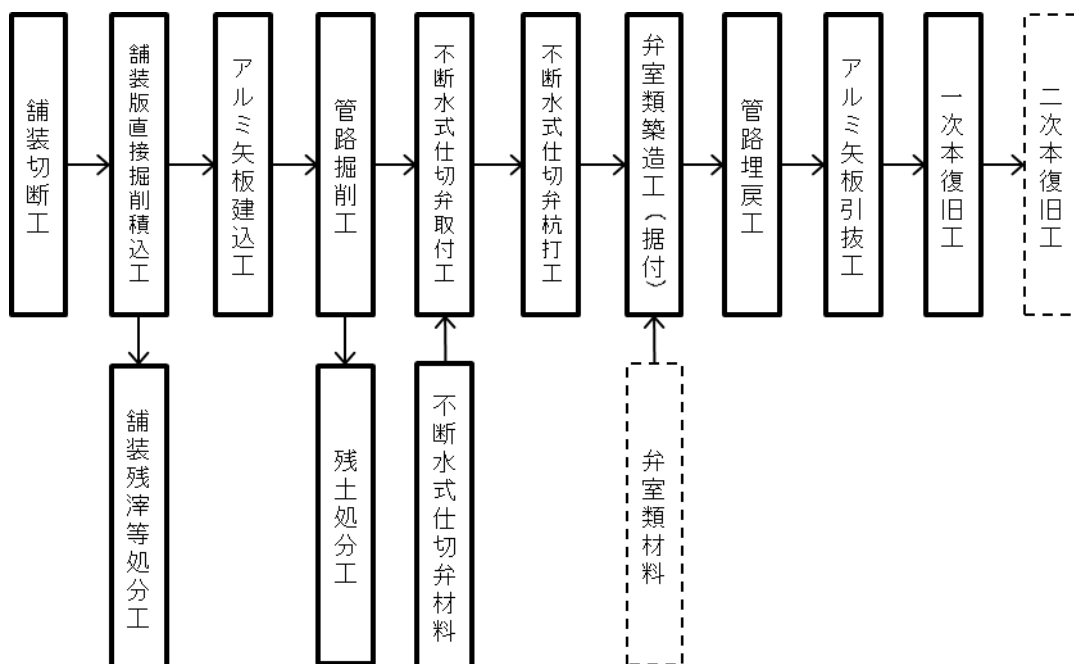
オ)人力鉄線緊結

人力鉄線緊結歩掛表

(100箇所当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	0.16	
普 通 作 業 員		人	0.77	
諸 雑 費		式	1	労務費の2%

ク．施工フローは下記を標準とする。



(注)・本包括単価は、実線部分の施工内容に対応している。

・その施工に必要な全ての機械・労務について含んでいる。

ケ．標準数量表

φ75（矢板なし）

（1箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	5.34	5.34	5.34	－
舗装版直接掘削・積込工		m ²	1.76	1.76	1.76	－
管路掘削工		m ³	2.36	1.86	1.95	2.01
管路埋戻工	改良土	m ³	1.48	1.51	1.86	1.83
残土処分工		m ³	1.48	1.51	1.78	2.01
舗装残滓等処分工	アスファルト	m ³	0.18	0.14	0.05	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	0.88	0.35	0.18	－
一次本復旧工		m ²	1.76	1.76	1.76	－
不断水式仕切弁設置工	材工管理費共	箇所	1	1	1	1
弁室類築造工	制水弁室	箇所	1	1	1	1
不断水式仕切弁杭打工		箇所	1	1	1	1

φ75（矢板あり）

（1箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	6.60	6.60	6.60	－
舗装版直接掘削・積込工		m ²	2.70	2.70	2.70	－
管路掘削工		m ³	4.15	4.21	4.34	4.42
管路埋戻工	改良土	m ³	2.80	3.67	4.21	4.15
残土処分工		m ³	2.80	3.67	4.07	4.42
舗装残滓等処分工	アスファルト	m ³	0.27	0.22	0.08	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	1.35	0.54	0.27	－
一次本復旧工		m ²	2.70	2.70	2.70	－
不断水式仕切弁設置工	材工管理費共	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下 B≦1.8	m	6.60	6.60	6.60	6.60
弁室類築造工	制水弁室	箇所	1	1	1	1
不断水式仕切弁杭打工		箇所	1	1	1	1

φ100（矢板なし）

（1箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	5.46	5.46	5.46	－
舗装版直接掘削・積込工		m ²	1.84	1.84	1.84	－
管路掘削工		m ³	2.49	1.98	2.07	2.13
管路埋戻工	改良土	m ³	1.58	1.61	1.98	1.94
残土処分工		m ³	1.58	1.61	1.89	2.13
舗装残滓等処分工	アスファルト	m ³	0.18	0.15	0.06	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	0.92	0.37	0.18	－
一次本復旧工		m ²	1.84	1.84	1.84	－
不断水式仕切弁設置工	材工管理費共	箇所	1	1	1	1
弁室類築造工	制水弁室	箇所	1	1	1	1
不断水式仕切弁杭打工		箇所	1	1	1	1

φ100（矢板あり）

（1箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	6.70	6.70	6.70	－
舗装版直接掘削・積込工		m ²	2.78	2.78	2.78	－
管路掘削工		m ³	4.33	4.39	4.53	4.61
管路埋戻工	改良土	m ³	2.94	3.83	4.39	4.33
残土処分工		m ³	2.94	3.83	4.25	4.61
舗装残滓等処分工	アスファルト	m ³	0.28	0.22	0.08	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m ³	1.39	0.56	0.28	－
一次本復旧工		m ²	2.78	2.78	2.78	－
不断水式仕切弁設置工	材工管理費共	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下 B≦1.8	m	6.70	6.70	6.70	6.70
弁室類築造工	制水弁室	箇所	1	1	1	1
不断水式仕切弁杭打工		箇所	1	1	1	1

φ 150（矢板なし）

（1 箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	6.25	6.25	6.25	－
舗装版直接掘削・積込工		m2	2.42	2.42	2.42	－
管路掘削工		m3	3.34	2.83	2.95	3.03
管路埋戻工	改良土	m3	2.13	2.35	2.83	2.79
残土処分工		m3	2.13	2.35	2.71	3.03
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.24	0.19	0.07	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.21	0.48	0.24	－
一次本復旧工		m2	2.42	2.42	2.42	－
不断水式仕切弁設置工	材工管理費共	箇所	1	1	1	1
弁室類築造工	制水弁室	箇所	1	1	1	1
不断水式仕切弁杭打工		箇所	1	1	1	1

φ 150（矢板あり）

（1 箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	7.50	7.50	7.50	－
舗装版直接掘削・積込工		m2	3.49	3.49	3.49	－
管路掘削工		m3	5.77	5.84	6.02	6.12
管路埋戻工	改良土	m3	4.03	5.14	5.84	5.77
残土処分工		m3	4.03	5.14	5.67	6.12
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.35	0.28	0.10	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.74	0.70	0.35	－
一次本復旧工		m2	3.49	3.49	3.49	－
不断水式仕切弁設置工	材工管理費共	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m 以下 B≦1.8	m	7.50	7.50	7.50	7.50
弁室類築造工	制水弁室	箇所	1	1	1	1
不断水式仕切弁杭打工		箇所	1	1	1	1

φ 200（矢板なし）

（1 箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	6.56	6.56	6.56	－
舗装版直接掘削・積込工		m2	2.63	2.63	2.63	－
管路掘削工		m3	3.61	3.19	3.32	3.40
管路埋戻工	改良土	m3	2.29	2.67	3.19	3.14
残土処分工		m3	2.29	2.67	3.06	3.40
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.26	0.21	0.08	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.32	0.53	0.26	－
一次本復旧工		m2	2.63	2.63	2.63	－
不断水式仕切弁設置工	材工管理費共	箇所	1	1	1	1
弁室類築造工	制水弁室	箇所	1	1	1	1
不断水式仕切弁杭打工		箇所	1	1	1	1

φ 200 (矢板あり)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	7.80	7.80	7.80	－
舗装版直接掘削・積込工		m2	3.74	3.74	3.74	－
管路掘削工		m3	6.35	6.42	6.61	6.72
管路埋戻工	改良土	m3	4.48	5.68	6.42	6.35
残土処分工		m3	4.48	5.68	6.24	6.72
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.37	0.30	0.11	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.87	0.75	0.37	－
一次本復旧工		m2	3.74	3.74	3.74	－
不断水式仕切弁設置工	材工管理費共	箇所	1	1	1	1
矢板工 (設置・撤去)	2.0m 以下 B≤1.8	m	7.80	7.80	7.80	7.80
弁室類築造工	制水弁室	箇所	1	1	1	1
不断水式仕切弁杭打工		箇所	1	1	1	1

φ 300 (矢板なし)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	7.48	7.48	7.48	－
舗装版直接掘削・積込工		m2	3.39	3.39	3.39	－
管路掘削工		m3	4.56	4.63	4.80	4.90
管路埋戻工	改良土	m3	2.87	3.95	4.63	4.56
残土処分工		m3	2.87	3.95	4.46	4.90
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.34	0.27	0.10	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.69	0.68	0.34	－
一次本復旧工		m2	3.39	3.39	3.39	－
不断水式仕切弁設置工	材工管理費共	箇所	1	1	1	1
弁室類築造工	制水弁室	箇所	1	1	1	1
不断水式仕切弁杭打工		箇所	1	1	1	1

φ 300 (矢板あり)

(1 箇所当り)

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	8.70	8.70	8.70	－
舗装版直接掘削・積込工		m2	4.63	4.63	4.63	－
管路掘削工		m3	8.69	8.78	9.01	9.15
管路埋戻工	改良土	m3	6.38	7.86	8.78	8.69
残土処分工		m3	6.38	7.86	8.55	9.15
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.46	0.37	0.14	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	2.31	0.93	0.46	－
一次本復旧工		m2	4.63	4.63	4.63	－
不断水式仕切弁設置工	材工管理費共	箇所	1	1	1	1
矢板工 (設置・撤去)	2.5m 以下 B≤2.20	m	8.70	8.70	8.70	8.70
弁室類築造工	制水弁室	箇所	1	1	1	1
不断水式仕切弁杭打工		箇所	1	1	1	1

(6) 離脱防止金具取付工

ア. 離脱防止金具取付工は、既設配水管に耐震補強金具又は継手補強金具を取付ける工事に適用する。

イ. 重機選定については、下表を標準とする。

(矢板なし)

口径		φ 75	φ 100	φ 150	φ 200	φ 300
積算 重機	A・K形	0.13m ³ －2 t	0.13m ³ －2 t	0.13m ³ －2 t	0.28m ³ －4 t	0.45m ³ －10 t
	T形	0.13m ³ －2 t	0.13m ³ －2 t	0.13m ³ －2 t	0.13m ³ －2 t	－

(矢板あり)

口径		φ 75	φ 100	φ 150	φ 200	φ 300
積算 重機	A・K・ T形	0.45m ³ －10 t	0.45m ³ －10 t	0.45m ³ －10 t	0.45m ³ －10 t	0.45m ³ －10 t

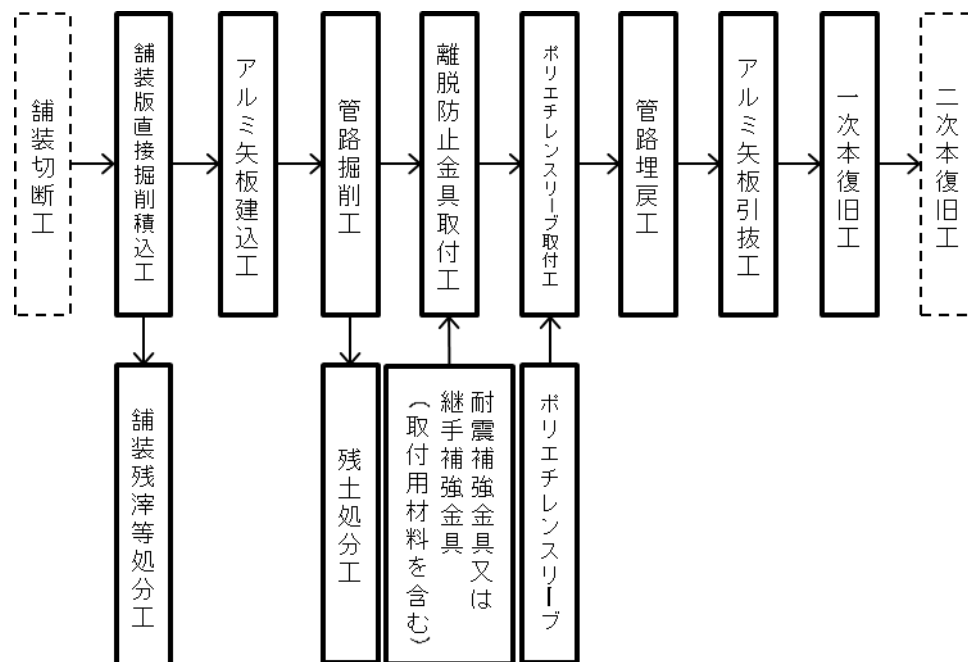
(注) 表中の積算重機は「バックホウ（クローラ型）ーダンプトラック」を示す。

ウ. 離脱防止金具取付材料については、「管路資材等価格調査」によるものとするが、当該調査品目に含まれないものは見積りによるものとし、いずれも管材費として取扱う。

エ. 埋戻工は、改良土使用を標準とする。

オ. 矢板工の計上が必要となる場合は、アルミ矢板を標準とする。掘削幅及び矢板長は標準数量表によるものとする。

カ. 施工フローは下記を標準とする。



(注) ・本包括単価は、実線部分の施工内容に対応している。

・その施工に必要な全ての機械・労務について含んでいる。